

令和8年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム

No.605

東藤島こども園

様式1

カテゴリー	アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて	
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーI (3) ・全職員が「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を定期的に行い、自身の保育を振り返ったり、職員同士で話し合ったりすることで、子どもの人権に対する意識を高めていく。 ・保育カウンセラーや専門機関と連携したり、終礼、月案時に職員間で情報共有を行ったりしながら、個にあった支援を検討し実践していく。 カテゴリーI (7) ・園内外の研修について職員に情報提供を行い、計画的に見通しをもって研修に参加できるよう研修体制を工夫する。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	<input type="checkbox"/>			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	<input type="checkbox"/>			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	<input type="checkbox"/>			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	<input type="checkbox"/>			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	<input type="checkbox"/>			
II 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーII (8) ・クラス懇談や個人懇談、毎日の連絡帳や送迎時のやりとりを通して、保護者と子どもの姿や成長を共有し、悩みに寄り添いながら、子育ての不安解消につなげていく。 ・家庭教育アドバイザーの方による講座を年2回行い、保護者の育児力向上を図る。		
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	<input type="checkbox"/>			
		(11)地域子育て支援を展開します。	<input type="checkbox"/>			
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	<input type="checkbox"/>			
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーIII (15) ・園開放のチラシの掲示を公民館や児童館などに依頼し、地域の子育て家庭への周知を図る。 ・園開放時に育児の相談にのったりアドバイスしたりする時間を設け、地域の子育て家庭の育児不安の軽減につなげていく。		
		(14)小学校等との連携を深めます。	<input type="checkbox"/>			
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	<input type="checkbox"/>			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	<input type="checkbox"/>			
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーIV (17) ・小学生の園訪問、中学生の保育体験や学生の保育実習の受け入れを積極的に行い、園での体験を通して子どもや子育てへの関心を高めていく。 ・地域の体育大会や夏祭り、文化祭への参加を通して、園児と地域住民との交流を図り、地域住民の園への理解を深めていく。		
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	<input type="checkbox"/>			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリーV (21) ・園外のような研修に参加し、最新の保育動向やこれからの園の求められる役割や機能について理解を深め、職員間で情報共有していく。		
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	<input type="checkbox"/>			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	<input type="checkbox"/>			

《確認》 年度末に確認、 チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》 23のアクションから、特に園で取り組む内容(番号も記載)と具体的な方法を記載する。

《達成度》 ◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。